

「感じ」「動き」「かわる」…子どもも学校も、さらに一步前へ！



# さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和8年4月13日 文責：校長 森川 稔

## ご入学おめでとうございます！

中庭のくすのきから差し込んでくる陽の光がまぶしい春、9日（木）に本校の入学式を挙行いたしました。今年度は、新しいランドセルを背負った10名の1年生が元気に入学し、令和8年度の田平東小全児童72名が揃いました。あらためてご入学おめでとうございます！

新入生の入学を待っていたかのように、しっかりと花を残してくれたさくらの花、学校のシンボルであるくすのき、62名の上級生、たくさんの地域、ご来賓や保護者の皆様、そして18名の職員に見守られ、笑顔で入場してきた1年生、とっても楽しく、立派な式となりました。

式辞の中では、友だちとなかよくできるための魔法のことば「ありがとう」と「ごめんなさい」について話し、保護者の皆様には真っ白いキャンバスに6年間、いろいろな色を重ねて、自分らしい絵を描いていくこと、しかし、余白も必要で時には自分自身をゆっくり見つめ直し、そんな姿に寄り添っていく大人の姿も必要であることを話しました。

1年生のみなさんが、62名の上級生と力を合わせて、合計72名でどんな活躍してくれるのか、どんな学校生活になっていくのか、考えるだけでわくわくします。



## 自分の思いを自分の言葉で

7日（火）の始業式で、6年生の代表児童2名が発表してくれた言葉です。

ぼくが6年生になってがんばりたいことは、二つあります。  
一つ目は、算数の授業です。僕はケアレスミスをしてしまうことが多く、あと少しのところまで百点を逃してしまうことがあります。6年生の算数は難しくなりますが、計算ミスをなくすように一問一問を丁寧に見直し、苦手を克服して自信をつけたいです。  
二つ目は、最高学年としてみんなを引っ張っていくことです。新しく入ってくる1年生に、掃除の仕方や応援の振り付けを教えるのは、簡単ではないと感じています。自分のことで精一杯になってしまいかもしれませんが、最高学年としての意識をしっかり持ち、1年生が「分かりやすい」と思えるように優しくリードしていきたいです。  
6年生になると、学校全体のためにやらなければいけないことがたくさん動く場面がたくさんあります。それらを一つひとつ確実にこなして、よりよい田平東小学校を作っていこうと思います。  
Y.Sさん

わたしが6年生になってがんばりたいことは、二つあります。  
一つ目は、赤組の団長です。わたしは今年、赤組の団長に選ばれました。もともと運動は苦手で、今はとても緊張しています。けれど、昨年度の団長だったNさんから「団長になって楽しかったし、いい思い出になったよ」と言ってもらったことで、やってみようという決心できました。  
みんなで勝ち負けに関係なく、最高の思い出を作れるようにしたいです。そのために、まずは自分がお手本になれるよう、練習から一生懸命取り組んでいきたいです。  
二つ目は、給食の完食です。5年生の一学期は全然完食できていませんでしたが、どうすればいいか話し合いを重ねて、3学期には完食できる日がぐんと増えました。一度できるようになったことは、6年生になっても続けられるはずで、クラスのみんなと協力して、毎日完食を目指します。  
わたしは何事にもおそれずに挑戦したいです。たとえ失敗したとしても、そのプロセスを楽しみながら、前向きにがんばれる6年生になりたいです。  
M.Hさん

始業式の前に行った新しい先生をお迎えする着任式で歓迎の言葉を言ってくれた H.R さん、入学式で歓迎の言葉を述べてくれた T.I さん、Y.S さんも含め、この代表のことばでも、ほとんど原稿を見ることなく、相手意識をもって最高学年らしく自分の思いや目標を堂々と発表してくれました。

五感を使って、様々なことを感じ取る感性をもち、自分の思いを行動や言葉に表し、そして成長していく6年生は、まさに本校の教育活動のキーワード、「**感じ**」「**動き**」「**かわる(成長する)**」に直結する姿でした。



## 「進級」の自覚が伝わってきます

入学式の翌日から、兄姉と手をつないで、また近所の上級生や保護者の方と一緒に、あるいは遠くで保護者の方が見守っていただく中、一人で…

朝、学校前の前の横断歩道に立っていると、大きなランドセルを背負って登校してくる1年生。登校のしかたはいろいろあっても、みんなニコニコ笑顔で元気なあいさつをしてくれました。その姿に、交通指導で立っていただいている地域の方や駐在所の所長さんも思わず笑顔になります。子どもたちは地域の宝であると感じると同時に、お子さんと別れ際に「よろしくお祈いします」と言っていただく保護者の方のお言葉に、6年間の小学校生活のスタートを田平東小に託していただいたことへの感謝と責任感を新たにしました。これからも笑顔で登校できる学校を目指していきます。

今回の通信は、活躍する6年生の紹介が中心となりますが、1年生が登校すると、6年生が1年生教室で迎え、ランドセルからいろいろな物を出して朝の学校生活の準備を手伝ってくれます。さりげない言葉がけや行動に、最高学年としての自覚と優しさを感じます。人と関わることでお互いに成長していく様子が感じられ、同時に田平東小のよき伝統がさらに輝きを増していくように思えます。



\*今週末は歓迎集会、歓迎遠足が予定されています。学校からの配付文書や担任からの通信等に目を通していただき、お弁当の準備や下校手段(コース)についての連絡や確認等、よろしくお祈いします。

田平東小HPはこちらから→

